

第59回東海高等学校総合体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 16B4

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
 試合区分: 男子2回戦
 開催期日: 2012年6月16日(土)
 開始時間: 16:00

主審: 関博樹
 副審: 生川貴一

Team A 岐阜総合学園 (岐阜2位)	● 57	15 -1st- 24 11 -2nd- 14 9 -3rd- 16 22 -4th- 18	○ 72	Team B 名古屋大谷 (愛知1位)
----------------------------	-------------	---	-------------	---------------------------

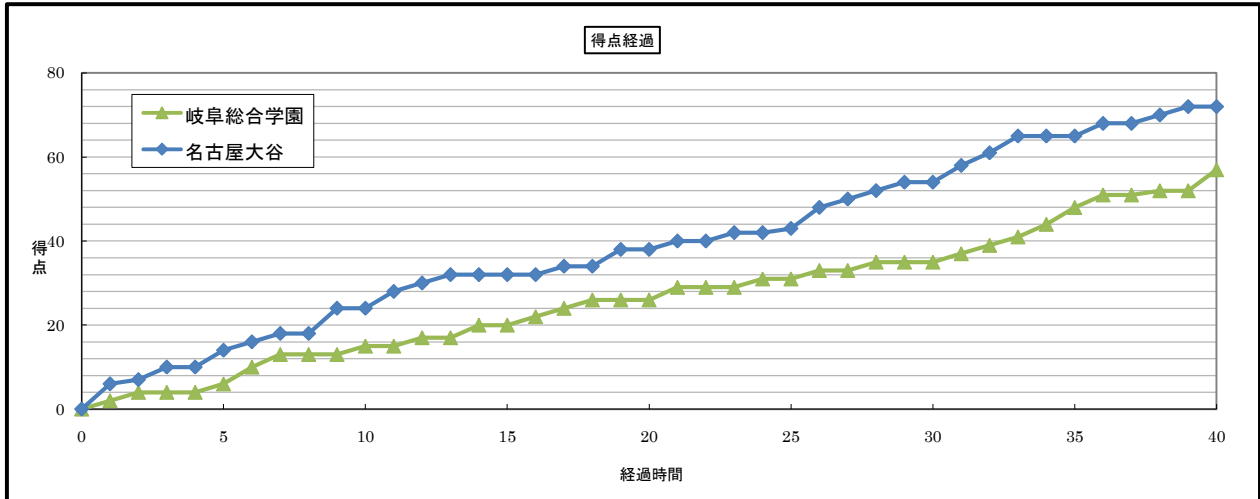
TEAM A 岐阜総合学園 (岐阜2位)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	谷 憲人(C)	8	0	4	0	1	5	1
5	*	大野 翔一	10	0	5	0	4	3	5
6	*	松岡 智仁	16	3	3	1	3	10	0
7		田中 紀輝	-	-	-	-	-	-	-
8	*	林 裕樹	4	0	2	0	0	3	0
9	*	菅野 椋平	17	3	3	2	4	2	3
10		藤井 雄太	-	-	-	-	-	-	-
11		榑原 寛之	-	-	-	-	-	-	-
12		大塚 晃平	-	-	-	-	-	-	-
13		信田 勝利	0	0	0	0	0	0	0
14		猪野間 諒	-	-	-	-	-	-	-
15		有田 拓也	2	0	1	0	2	1	1
16		長野圭太郎	-	-	-	-	-	-	-
17		仙石 将大	-	-	-	-	-	-	-
18		丹野 佑馬	-	-	-	-	-	-	-
Coach		梶本 健一					0		
TOTAL			57	6	18	3	14	24	10

TEAM B 名古屋大谷 (愛知1位)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	谷尾 拳弥(C)	10	0	5	0	0	2	6
5	*	國分 大輔	13	2	3	1	1	6	0
6	*	間瀬 良輔	2	0	1	0	1	3	1
7	*	松田 健太	11	0	5	1	1	7	1
8		井上 拓実	2	0	1	0	1	0	1
9		越牟田康樹	0	0	0	0	0	3	1
10		松井 健太	4	0	2	0	0	2	2
11		高塚 春太	2	0	1	0	0	0	0
12	*	勝又 賢哉	8	1	1	3	0	1	0
13		伊藤 翼	0	0	0	0	0	0	0
14		清水 直哉	9	3	0	0	2	3	2
15		三浦 和也	6	0	2	2	0	0	0
16		岡田 章馬	1	0	0	1	1	0	0
17		土田 隼大	4	0	2	0	0	0	0
18		豊島 拓真	0	0	0	0	0	2	0
Coach		夏目 伸洋					0		
TOTAL			72	6	23	8	7	29	14

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	08:34	12:08	24:09	27:10	33:13	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	-	34:33	-	-	-

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール R:リバウンド A:アシスト



両チームハーフマンツーマンディフェンス。名古屋大谷は#12・#5が積極的に外角シュートを決めるのに対し、岐阜総合はインサイドへパスを入れるを試みながらパスを回し#5・#4・#9が外からシュートを打つという両チーム外角シュートの応酬が始まる。名古屋大谷の力強いディフェンスを攻められず岐阜総合タイムアウトを取るが、1Q、24-15と名古屋大谷がリードして終わる。

2Q、名古屋大谷は、外角シュートが入らなくなるが、ハイポストにボールを入れて#4・#7が得点する。岐阜総合は名古屋大谷のディフェンスに苦しみ#4・#6がシュート決めるが、38-26と点差が開く。

3Q、岐阜総合も速い外角シュートを#9が試みるが攻められず2度タイムアウトを取る。名古屋大谷は#14の3Pなどで突き放し、残り2分で名古屋大谷は、選手を交替させる余裕をみせる。しかし点差は開き54-35で3Q終了。

4Q、名古屋大谷は、スタートメンバーを交替させたままスタートする。岐阜総合は全員が果敢に攻めるが、24秒オーバータイムが2回あり、名古屋大谷の強固なディフェンスから#15・#8に速攻を決められ、点差は縮まらないまま57-72で名古屋大谷が準決勝に進出した。